

学習課題（小学校5年生）



【国語】計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

<学習内容>

◆「言葉の意味が分かること(教科書48～57ページ)」に取り組めます。

(1) 下の表をノートや取組シートに書き写し、空らんにはまる数や言葉、文を書き入れましょう。

終わり	2中	1中	初め	
⑫～()	()～()	()～②	①	段落
<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考え ※「中」の事例をうけて、よりくわしく考えを述べている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事例3の例 ・事例2の例 	<ul style="list-style-type: none"> ・事例1 ・「小さな子どもに「コップ」の意味を教える例 ・()に広がりがあることについての説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・話題提示 ・筆者の考え 	役わり
<ul style="list-style-type: none"> ・()には広がりがある。 ・言葉は適切に使うためには、その()を理解する必要があります。 ・言葉の意味を()として考えることは、()にもつながる 	<ul style="list-style-type: none"> ・このように、一つの言葉は()を使うかは、言語によってことなる ・言葉の()を広げすぎた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「コップ」の意味には、()がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・このことを知っておくことは、()と()に役立ち、言葉や()を見直すことにつながる。 ・()には広がりがある。 	大事な言葉のまとめ

(2) 文章の「要旨」を百五十字以内でまとめ、ノートや取組シートに書きましょう。

※上の表の「初め」と「終わり」の「大事な言葉のまとめ」が「要旨」をまとめるヒントになりますよ。「要旨」：46ページの右下

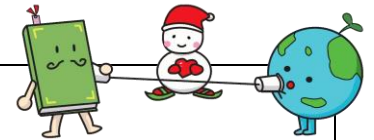
(3) 筆者の考えに対しての自分の考えをノートや取組シートに書きましょう。「そのとおりだ。そうかもしれない。」と共感・納得したことや、「分からないな。そうなのだろうか。」と疑問に思ったことを自分の考えとしてまとめよう。

◆新出漢字「査」～「士」をノートや取組シートに練習します。(読み方や筆順などは、287ページに載っています。)

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・(2)の要旨をまとめるときには、文章の話題と全体の構成を確かめたり、筆者の考えをまとめたりすると、伝わりやすくなります。

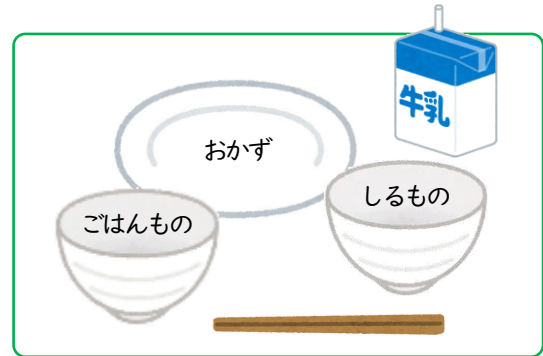
【社会】



＜学習内容＞「わたしたちの生活と食料生産」

◆「わたしたちの生活と食料生産」（教科書 66～69 ページ）について、
取組シートやノートにまとめよう。

- (1) 教科書 66 ページの全国の給食の
写真を見て、私たちがくらす北海
道の給食をしようかいするとし
たらどのようなこんだてになり
ますか。 ごはんもの、しるもの、
おかずに分けて書いてみよう。



※北海道の料理にはどのようなものがあるかな？ これまでに食べた
給食の中で、北海道らしい食べ物はなかったかな？

- (2) 教科書 68～69 ページを参考に、スーパーマーケットのちらしの産地
調べをしましょう。

ことば(教科書 P68)

- ① ちらしにある野菜や果物の食料品が、どの都道府県から来たかを
調べ、都道府県ごとに取組シートやノートにまとめましょう。
- ② 外国から来た食料品があれば、どの国から来たかを調べ、国ごとに
取組シートやノートにまとめましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

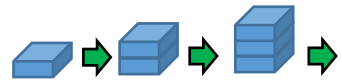
- ・我が国の食料生産に興味・関心をもつために、普段食べている食材に目を向ける大切な
内容です。家庭の食卓を囲みながら、料理に使われている食材クイズを出したり、産地
クイズを出したりすることも効果的です。
- ・ちらしが無い場合は、教科書 P68 の写真資料を使って取り組むとよいです。

【算数】

「※」は、学習する時のアドバイスです。

<学習内容> ◆2つの量の変わり方(教科書 34 ページ～)

前回、たて4cm、横5cmの直方体を積み上げていきました。
高さにもなって、体積はどのように変わったかな。



高さ (cm)	1	2	3	4	5	6	...
体積 (cm ³)							

たてと横の長さが決まっているとき、直方体の体積は高さに している！

※表や□に当てはまる数や言葉を書こう。



ともなって変わる数は見つかったけど、いつもかわらない数はないのかな。

いつも変わらない数にも着目して、ともなって変わる2つの量に関係を式に表してみよう。

体積の値は高さの値の何倍かな。

倍

※表をたてに見てみると見えてくるよ！この数はいつも変わらないね！

高さ (cm)	1	2	3	4	5	6	...
体積 (cm ³)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

高さを○cm、体積を△cm³ として、○と△の関係を式に表そう。

式

※高さと体積に数を入れると、

1	×	20	=	20
2	×	20	=	40
3	×	20	=	60

体積が1000 cm³ のときの、高さは何cmになるかな。

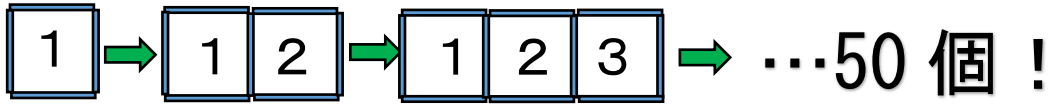
※答えを考えるための式など、自由に使ってね。

となっているね。
○と△に変えて考えると…！

答え

教科書 38 ページにある、㊟㊟㊟㊟の、ともなって変わる2つの量はどんな式で表せられるかな。教科書に式と表の中の数を書いてみよう！

前回ストローで正方形を作りました。
正方形の数にもなって、ストローの本数が変わったね。



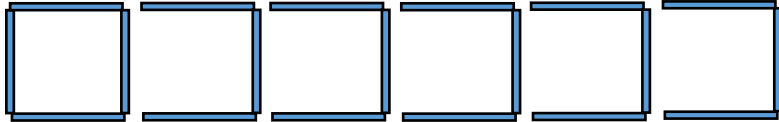
正方形を 50 個作るには、ストローは何本必要でしょうか。

いきなり 50 個で考えるのは大変だね。まずは 5 個の場合で考えてみよう。

<自分の考え（5 個の場合→50 だったら…も考えよう）>

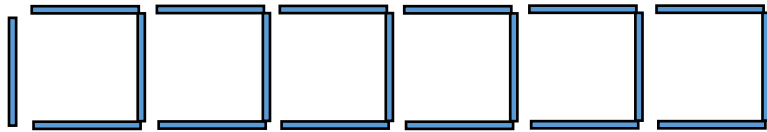
正方形の数○(個)	1	2	3	4	5	
ストローの本数△(本)	4					

こんな式で考えた人がいたよ。 $4 + 3 \times 5 = 19$ 。
ストローをどのように見て考えた式だろう。



※式の 4 はこの図のどこかな？○で囲んでみよう。4 が見えたら、 3×5 を探して、同じように○で囲んでみよう！

ストローを下のように見て、違う式で考えた人がいたよ。どんな式か考えよう。



※同じ形になっているストローに着目して、それを数字に直して式にしよう。

式

※5 個のときに考えた式をうまく使って、50 個の場合を考えてみよう。

では、「50 個のときだったら」を考えよう。

式

答え

※ここまでの学習のふり返りを、余白や紙のうらに書けるといいですね。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。
◆体積(教科書 37 ページ～)
・ともなって変わる量を、式に表すことの良いさを感じていくことを大切にします。また、5 年生以降は、表や図と式をつなげてとらえる力が大切になります。

【理科】**<学習内容>**

◆教科書「植物の発芽と成長」（31～32 ページ）を読んで、植物が成長する条件について考えます。

①植物が発芽した後、大きく成長するためには、水の他に何が必要だと思いますか。取組シートやノートに予想を書きましょう。

※発芽には、**水**、**適当な温度**、**空気**が必要でしたね。

②**日光**や**肥料**と、植物の成長との関係を調べることにしました。変える条件と変えない条件を何にするか考えて、それぞれ表に整理してみましよう。また、結果の見通しを自分なりに考えて書きましょう。

・**日光**と植物の成長との関係

変える条件	変えない条件	結果の見通し
()	()	
ア ()	()	
イ ()		

・**肥料**と植物の成長との関係

変える条件	変えない条件	結果の見通し
()	()	
ウ ()	()	
エ ()		

③教科書 32 ページの表と見比べて、変える条件と変えない条件を考えたことができたか振り返りましよう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習では、実験の条件を自分で考えることを大切にしています。
- ・植物の成長に必要な条件について考えられるよう「子葉にはもう養分は残っていないよ」、「植物はどんなところで育てると大きくなるかな」などと声をかけてください。

【外国語】

<学習内容> ◆今週はアルファベットの大文字を書いてみましょう。

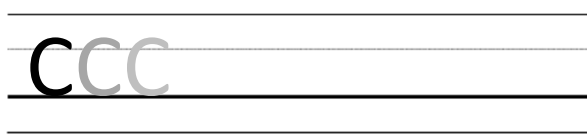
★「動画」を使える人は、見ながら書いてみましょう。



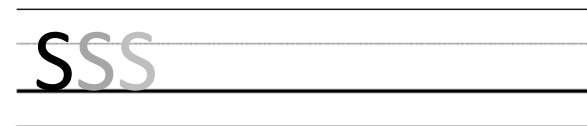
アルファベットを書くときに使う4線の名前を確認しましょう。



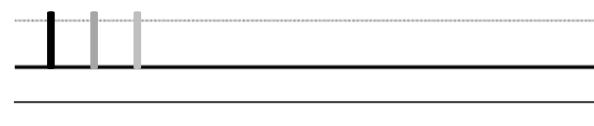
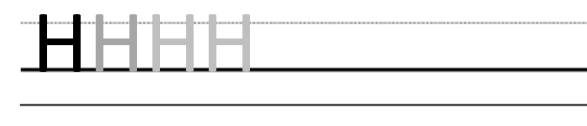
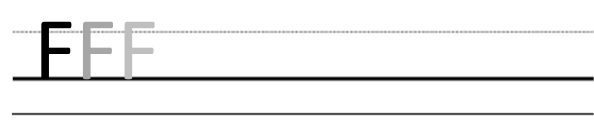
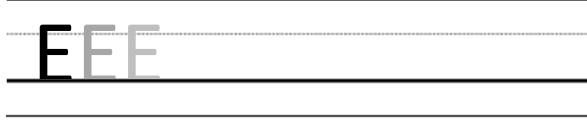
(1) 4線を意識しながら、第1線の少し下から書き出すアルファベットをなぞり、続きを書いてみましょう。



CとSは曲がった線だけで書くことができますね。



(2) 縦と横の直線だけで書くことができるアルファベットをなぞり、続きを書いてみましょう。



<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

■学習補助教材動画を配信しています。必要に応じて御活用ください。

小学校、中学校で共通して学習する内容を紹介しています。
http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/english_hojyo.html



<配信内容>

新着動画 → 「一日の生活」「乗り物」「味」「衣類」「一日の時間・文房」「教科」「状態」「職業」「月」「序数(日付)」「名前書き方」「アルファベットの大文字・小文字」「食べ物」「スポーツ」「国」「色」などもあります。

※「取組シート(外国語4線)」は、札幌市教育委員会ホームページからダウンロードすることができます。

【家庭科】

＜学習内容＞

◆家族の生活を見つめて、生活を支える家庭の仕事を考えてみましょう。
(教科書8～9ページ)

- (1) 8～9ページのひかるさんと家族の一日の生活を見て、自分の生活と比べてみましょう。同じところやちがうところを見つけてみましょう。

※例：ひかるさんの家ではお父さんがゴミすてをしているけれど、私の家では兄弟で交代しながらやっている。ひかるさんの家ではおじいさんが買物をしているけれど、私の家では週末に家族みんなで買い物をしている。

- (2) 家庭の仕事にはどんなものがあるかをノートやワークシートに書き出しましょう。そしてあなたのうちではその仕事を誰がやっているのかを書きましょう。

- (3) 家庭の仕事について、分かったことや気づいたことをノートやワークシートにまとめましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・教科書P 8～9のひかるさんと家族の一日の生活のイラストを見ながら考えます。家庭の仕事はそれぞれの家庭で内容や、やり方が違うことに気付いてほしいと思います。
- ・(2)では毎日の生活を支えている家族の仕事には、多くの仕事があることを再発見し、家族の協力が必要であることに気付くことを大切にしています。

ワークシート（家庭科5年）

名前 _____

家庭の生活再発見～生活を支える家庭の仕事～

☆生活を支える家庭に仕事にはどんなものがあるかな？

家庭の仕事	家ではだれが してるかな？
例：食べた後の食器を片づける。	それぞれ
例：お風呂そうじ	自分

分かったこと・気付いたこと

.....

.....

【体育】

けがをしないよう、まわりをよくたしかめて取り組みましょう。

＜学習内容＞

※動画を見られる場合は、右のQRコードを使ってください。

<http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/nawatobi.html>



◆「なわ跳び」に取り組みましょう。

色々な跳び方で「前とび」をしてみましょ。跳び方を工夫するだけで、なわ跳びが楽しく、上手になりますよ。

○前とびの基本



前とびのコツは、脇をしめて手首を早く回すことです。脇に本を挟んでいるつもりで跳びましょ。また、つま先で着地すると上手に跳ぶことができます。30秒で70回程度跳べるようになると二重跳びができるようになると言われているので頑張りましょ。

○ベル・スキー



ベルは前後にスキーは左右に跳びます。

○グーチョキパー



前とびをしながら、グーチョキパーで着地をします。

○ケンケン



前とびをしながら、ケンケンをします。左右どちらでもできるようにましょ。

※余裕があれば「後ろとび」など、他の跳び方にも挑戦してみましょ。くり返し取り組みると、じょうずになりますよ。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

・跳んだ回数を数えてあげたり、こつをうまく生かして跳んでいる姿を褒めてあげたりして、継続して取り組む意欲へとつながるよう声をかけてあげてください。